

令和８（２０２６）年度栃木県ＤＸ推進プラットフォーム運営業務評価基準

- 評価項目及び各配点は次のとおりとし、令和８（２０２６）年度栃木県ＤＸ推進プラットフォーム運営業務委託公募型プロポーザル選定委員会設置要領第３条に定める選定委員５名が採点する。
- 合計点数の高いものから順に選定委員毎の順位をつける。なお、選定委員は同じ順位をつけてはならない。
- 全企画提案者の中で最も多く１位を獲得した者を委託契約候補者とする。なお、最も多く１位を獲得した者が複数の場合は、最も多く２位を獲得した者を委託契約候補者とする。
- ３のなお書きの場合において、最も多く２位を獲得した者が複数あった場合又はなかった場合は、選定委員会で審議の上、契約候補者を特定する。
- 各選定委員による評価の合計点の平均点が６０点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として選定しない。企画提案者が１者の場合も同様とする。

(評価項目及び各項目の配点)

評価項目			評価内容	配点
1	業務内容の理解度	(1)	業務目的及び業務内容を十分に理解しているか。	10
2	企画提案の優位性	(2)	【会員募集の方針及びインセンティブ設計】 会員募集につながる、効果的な提案となっているか。	10
		(3)	【ＤＸコーディネーターの役割及び具体的な関与方法】 当該人材及び関与方法について、効果的な提案となっているか。	10
		(4)	【課題募集からソリューション選定までのプロセス及び工夫点】 ソリューション選定に向けて、効果的な提案となっているか。	10
		(5)	【次年度の実装・実証につながる案件創出に向けた取組・支援の方法】 次年度の案件創出に向けて、効果的な提案となっているか。	10
		(6)	【課題解決に向けたアイデア創出(産学官共創ワークショップ等)】 アイデア創出に向けて、効果的な提案となっているか。	10
		(7)	【キックオフイベント】 参加者の意欲向上や理解促進につながる、効果的な提案となっているか。	10
		(8)	【その他提案】 業務目的の達成に資する提案内容が含まれているか。	5
3	企画提案の実現可能性	(9)	【実施体制】 実施体制（専門知識を有した人員体制を含む）及び実施スケジュールが業務を安定的に遂行できるものか。	10
		(10)	【業務実績】 類似業務の実績に鑑み、業務遂行能力が認められるか。 報告書は業務の効果や進捗がわかりやすいものであるか。	10
		(11)	【経費】 業務内容に見合った適切な経費であるか。	5
合計				100

(満点100点)

〔別紙２〕

(選定委員)

選定委員は、次の５名とする。

所属	職名	備考
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長	委員長
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長補佐（総括）	
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長補佐	
栃木県産業労働観光部産業政策課	係長	
栃木県	最高マーケティング責任者（CMO）	